



楽しい行事や新しい活動など、身近な情報をお寄せください。

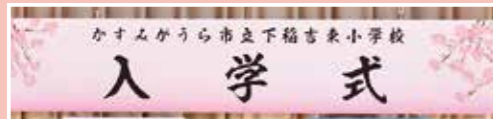
※情報は、取材日時点のものです。

情報広報課（霞ヶ浦庁舎）

市内小中義務学校で入学式が挙行されました

新生へ寄付 ありがとうございました。
常陽銀行様より「防犯ブザー」
JA 水郷つくば様より「安全帽子」

4月9日、市内の小・中・義務教育学校で、入学式が挙行されました。下稲吉東小学校では、53人の新生が新たに校門をくぐりました。学校の楽しさや大切なことについての話を真剣に聞き、新しい環境への期待と緊張の表情を浮かべていました。新生の皆さん、ご入学おめでとうございます。



下稲吉東小学校

家電4品目適正回収の連携に関する協定締結式が行われました

市が加入している霞台厚生施設組合では、4月より廃家電4品目（エアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機）を廃棄する際に、従来の方法に加えて、直接廃家電4品目の持ち込みができるようになりました。これは、全国で初めての取組となります。この取組を推進し、廃家電4品目のさらなる適正回収について連携するため、霞台厚生施設組合と一般財団法人家電製品協会は、3月26日に協定を締結しました。



志筑城跡に屋外トイレを整備 竣工式を開催しました

3月31日、志筑城跡に整備した屋外トイレの竣工式が行われました。県指定文化財である志筑城跡は、長年愛されている地域のシンボルです。この整備により、たくさんの方に安心して訪れていただくと地元住民からは喜びの声が聞かれました。
※この整備には、株式会社 SHIMAMURA ホールディングスグループ企業の株式会社沼田工務店様より企業版ふるさと納税による寄付を活用しています。



たまご&ファーマーズ株式会社様から寄付金

3月18日、たまご&ファーマーズ株式会社様から、企業版ふるさと納税を通じて寄付をいただいたことを受け、感謝状の贈呈を行いました。市では、「魅力発信プロジェクト事業」として雑誌「旅色 FOCAL」を製作し好評を博しました。都丸雄一代表取締役は「今後は食に欠かせないたまごの生産過程について学ぶ、子ども向けイベントなどで地域の方々と交流を図っていききたい」と地域住民との連携について述べられました。



緊急消防援助隊が活動章を授与されました

令和7年2月26日に発生した岩手県大船渡市の林野火災において、緊急消防援助隊として活動した市消防本部の隊員15名に、消防庁長官より緊急消防隊活動章が授与され、4月3日授与式が行われました。市消防本部では、令和7年3月2日から10日の9日間にわたり派遣を行い、被災者の生命、身体、財産を守るために尽力しました。隊員からは、「今回の経験を市内での災害活動に今後生かしていきたい」との声が聞かれました。



下大津桜まつりが開催されました

3月28日、下大津地区で桜まつりが開催されました。会場となったのは、令和6年に開館した「下大津さくら館」。国の天然記念物に指定されている下大津のさくらに隣接して建てられました。会場では、市内団体の音楽披露や、手打ちそば・甘酒といった飲食の提供もあり、見ごろを迎えた桜を見ながら、朝から多くの方で賑わいを見せていました。春の穏やかな陽気とともに、地域の温かさを感じた一日となりました。



【中央左】小倉征夫委員 【中央右】井坂明弘委員

行政相談委員委嘱状交付式を行いました

4月8日、行政相談委員の委嘱状交付式を行いました。総務省関東管区行政評価局茨城行政監視行政相談センター所長から新たに行政相談委員になられた、井坂明弘さんに委嘱状が手渡されました。
行政相談委員は、「めざそう 住みよい まちづくり」をスローガンに、住民の皆さまの相談相手として、行政に関する相談などを受け付け、その解決のための活動を行っています。※次回相談所開設日は6月17日(金)です。